

特別展 大佛次郎の清方コレクション展－鏑木清方鎌倉転入60周年記念－

東京の自宅を戦禍で失い、清方は鎌倉へ居を移した。当時、大佛次郎から依頼があった雑誌『苦楽』の表紙絵やその頃の制作活動を紹介する。

会期 平成18年4月27日(木)～平成18年5月31日(水)(開館日数:31日)

総入館者数 3,966人(一日平均:127人)

関連事業

【講演会】鎌倉文士との交わり「大佛次郎と鏑木清方」

【講師】村上光彦(成蹊大学名誉教授・大佛次郎研究会会長)

【日時】平成18年5月15日(月)14:00～16:00



出品作品

「舞妓」	昭和22年	絹本着色	画帖	28.4×23.3	個人
「牡丹」	昭和22年	絹本着色	画帖	27.2×25.0	個人
「湯の宿」	昭和22年	絹本着色	画帖	27.4×25.6	個人
「菊」	昭和22年	絹本着色	画帖	29.4×27.0	個人
「雪」	昭和22年	絹本着色	画帖	29.2×27.4	個人
「松ノ内」	昭和23年	絹本着色	画帖	29.2×26.7	個人
「王子詣」	昭和23年	絹本着色	画帖	29.4×27.1	個人
「春雨」	昭和23年	絹本着色	画帖	28.9×27.5	個人
「名作絵物語 日本橋」	昭和23年	絹本着色	画帖	27.6×21.4	個人
「菖蒲湯」	昭和23年	絹本着色	画帖	27.9×27.1	個人
「宇治の螢」	昭和23年	絹本着色	画帖	29.2×27.2	個人
「箱庭」	昭和23年	絹本着色	画帖	28.8×27.6	個人
「芙蓉」	昭和23年	絹本着色	画帖	29.1×27.5	個人
「ふた昔」	昭和23年	絹本着色	画帖	29.7×27.5	個人
「虫の音」「雨華庵風流」「舞妓(スケッチ)」					

関連記事

平成18年4月 6日 大佛次郎の清方コレクション展(国際浮世絵学会会報45号)

平成18年4月14日

鏑木清方記念美術館(ぽど)

平成18年4月15日／5月1日

大佛次郎の清方コレクション展 清方鎌倉転入60周年記念特別展

(広報かまくら)

平成18年5月 2日 鏑木清方記念美術館 大佛次郎の清方コレクション展(鎌倉朝日)

平成18年5月 特別展「大佛次郎の清方コレクション展」－鏑木清方鎌倉転入60周年記念－

(学びの道あんない5月・6月号)

## 特別展 清方の叙情－金鈴社結成90周年記念－

清方が活躍した金鈴社展の出品作及び同時代の作品を展示した。

会期 平成18年6月3日(土)～平成18年7月9日(日)(開館日数:31日)

総入館者数 3,712人(一日平均:119人)

### 出品作品

「遊女」	大正7年	絹本着色	屏風・二曲一隻	169.0×176.0
「春的那久佐」	大正7年頃	絹本着色	額	139.0×48.0
「夕河原」	昭和15年	絹本着色	軸	125.5×41.1
「春宵怨」	昭和26年	絹本着色	額	126.0×71.0
「早春」「笠の曲(娘道成寺)」「梅蘭芳 天女散華」「夏の思い出」「あじさい」				



以上4点横浜美術館

### 関連記事

平成18年6月 1日・15日／7月1日

金鈴社結成90周年記念6/3～7/9 特別展「清方の叙情」(広報かまくら)

平成18年6月24日 特別展「清方の叙情－金鈴社結成90周年記念」(神奈川新聞)

平成18年6月 特別展「清方の叙情」－金鈴社結成90周年記念－(学びの道あんない6月・7月号)

平成18年7月 1日 特別展「清方の叙情」－金鈴社結成90周年記念－7月9日(日)まで

(SONAN YOMIURI)

## 鏑木清方と烏合会

挿絵画家から日本画家へ転身する中で制作された作品を展示した。

会期 平成18年7月13日(木)～平成18年8月27日(日)(開館日数:40日)

総入館者数 2,843人(一日平均:71人)

### 関連事業

「夏休み子ども参加プログラム」

【講師】萩原秀雄・宮崎徹(学芸員)

【開催日時】平成18年7月27日(木)・8月3日(木)・8月10日(木)

### 出品作品

「教誨」「深沙大王」「朝涼」「浅みどり」「ほづき」「金色夜叉の絵看板」

### 関連記事

平成18年7月 15日／8月1日 収蔵品展 鏑木清方と烏合会(広報かまくら)

平成18年7月 収蔵品展「鏑木清方と烏合会」(学びの道あんない7月・8月号)

平成18年8月 2日 鏑木清方と烏合会 鏑木清方記念美術館(鎌倉朝日)

平成18年8月19日 子ども参加プログラム「夏休み、美術館に行こう！」(SONAN YOMIURI)

平成18年8月21日 「鏑木清方と烏合会」展(新美術新聞)

平成18年8月 収蔵品展「鏑木清方と烏合会」(しろがね 第19号)

